

関東大震災中国人虐殺事件関連年表

(今井清一作成)

1923年(大正12年) 9月1日	関東大震災、東京・横浜に大火災、朝鮮人放火投毒の流言おこる
2日	戒厳令発布、流言拡大、第2次山本内閣成立、朝鮮人虐殺事件拡大、以後数日間にわたり激化
3日	大島町中国人労働者虐殺事件。夜亀戸署員、平沢計七、川合義虎らを検束
4日	戒厳司令部、「支那人」を習志野廠舎に収容方針を命令
5日	未明に平沢、川合ら労働運動家10名殺害(亀戸事件)
12日	早朝、大島町で9日に逮捕された僑日共済会長王希天、軍人に殺される
16日	大杉栄ら甘粕憲兵大尉に殺害される(甘粕事件)
10月13日	上海の各新聞、大島町中国人虐殺事件と王希天行方不明事件を報道
16日	自由法曹団「亀戸労働者刺殺事件聴取書」作成開始
11月15日	中国民間宗教家調査団の兪顕廷、顕蔭、包承志ら、水野梅暁の案内で東京着
12月7日	中国政府の中国人被害調査委員、王正廷、沈其昌、劉玄一行、東京着
12月16日	〔大正12年第47回衆議院予算委員会議録(86年復刻)〕横山勝太郎議員の亀戸事件に関する質問複写掲載「悉く人の頭を斬り悉く裸体に致して悉く陰部を露出致し」屍体にあらゆる侮辱行為を加えた写真を見せ、平沼法相は写真はよく見たが斯かる凌辱行為を軍隊なり警察が加えたことは認めないと答弁。
1924年1月	種蒔き社『種蒔き雑記一亀戸の殉教者を哀悼するために一第1冊』発行、金子洋文編集 山崎今朝弥『地震・憲兵・火事・巡査』解放社、82年岩波文庫
1925年	警視庁『大正大震災火災誌』、要視察人に対する措置、亀戸事件、支那人王希天行方不明事件、甘粕事件
1926年3月	東京市役所『東京震災録』前輯・中輯・後輯、27年3月別輯発行
年月不明	司法省編『震災後に於ける刑事事犯及之に関連する事項調査書』
1928年2月 (昭和3年)	納富貞雄ら編『大迫尚隆遺稿』出版人大迫尚道、永積純治郎、納富貞雄
1958年11月	斉藤秀夫「関東大震災と朝鮮人さわぎ—35周年によせて」『歴史評論』99号
1960年10月	自由思想研究会『自由思想』2号安成二郎「大杉栄虐殺に関するメモ」正力松太郎談話、王希天にもふれる
1962年6月	今井清一ほか編『日本の百年・5・震災にゆらく』筑摩書房
1963年5月	労働運動史研究会、震災40周年記念研究集会、今井、姜徳相、南巖、戸沢仁三郎、秋山清報告
9月	松尾尊允「関東大震災下の朝鮮人虐殺事件」上『思想』471号、下は476号翌年2月
10月	姜徳相・琴乗洞編『現代史資料6・関東大震災と朝鮮人』みすず書房
1965年7月	吉屋信子『ときの声』筑摩書房一廃娼運動と山室軍平。1968年2月ねずまさし『日本現代史4』三一新書
1969年12月	林茂『湯浅倉平』湯浅倉平伝記刊行会
1972年10月	松岡文平「関東大震災と在日中国人」関西大学大学院文学院生協議会『千里山文学論集』8
1973年10月	『歴史評論』281号特集関東大震災50周年小川博司「関東大震災と中国人労働者虐殺事件」
1974年4月	高梨輝憲『関東大震災体験記』アトミグループ、10月地方史協議会大会で中国人虐殺事件報告
11月	遠藤三郎『日中十五年戦争と私』日中書林
1975年7月	角田房子『甘粕大尉』、1979年5月中公文庫付記、2005年2月ちくま文庫増補改訂
8月	久保野茂次日記公表、『毎日新聞』8月28日夕刊「王希天事件真相に手掛かり／「大杉」「亀戸」と並ぶ虐殺
9月	関東大震災50周年朝鮮人犠牲者追悼行事実行委編『関東大震災と朝鮮人虐殺』第1部今井・斎藤
11月	姜徳相『関東大震災』中公新書414
1976年10月	今井清一「大島事件・王希天事件と日本政府の対応」藤原・松尾編『論集現代史』筑摩書房
1978年5月	歴教協船橋支部ほか『関東大震災と朝鮮人・資料集1—船橋市とその周辺』79年9月資料集2
1982年8月	田原洋『関東大震災と王希天事件』三一書房
11月	仁木ふみ子「59年目の墓碑銘—関東大震災時の中国人虐殺の鉄証」『月刊総評』
1983年3月	梶村秀樹「在日朝鮮人の生活史」『神奈川県史・各論編1政治行政』
1984年12月	サンケイ記者石川瑞穂、亀戸事件の現場とする裸体斬首写真を「フォーカス『斬首写真』誤用事件」『文藝春秋』12月号で攻撃
1986年4月	宮武剛『将軍の遺言』毎日新聞社(85年に『毎日新聞』に連載)
1988年3月	外務省編『日本外交文書』大正12年第1冊、八 関東大震災関係2 中国人等被害関係
1990年11月	伊藤隆・広瀬順皓編『牧野伸頭日記』中央公論社
1991年9月	仁木ふみ子『関東大震災中国人大虐殺』岩波ブックレット217
1992年7月	関東大震災時に虐殺された朝鮮人の遺骨を発掘し追悼する会編『風よ鳳仙花の歌をはこべ』
1993年3月	山脇啓造『近代日本の外国人労働者問題』(平和研双書2)明治学院国際平和研究所
7月	横浜開港資料館特別展『関東大震災と横浜』中華民国外交部資料「日本震災惨殺華僑案」(台湾中央研究院所蔵資料コピー)
8月	仁木ふみ子『震災下の中国人虐殺—中国人労働者と王希天はなぜ殺されたか』青木書店
1994年1月	関東大震災70周年記念行事実行委編『この歴史永遠に忘れず』日本経済評論社 斬首写真と横山代議士など
1995年1月 17日	阪神・淡路大震災、死者6432 人家屋全壊11万7489棟
1997年1-2月	松尾章一監修『関東大震災政府陸海軍関係史料』全3巻、日本経済評論社
3月	伊藤泉美「関東大震災と横浜華僑社会」『横浜開港資料館紀要』15号、2002年の20号にも。
1999年3月	川島真「関東大震災と中国外交」『現代中国研究』4号／ 8月波多野勝・飯森明子『関東大震災と日米外交』草思社
2002年6月	樋口雄一『日本の朝鮮・韓国人』同成社
2003年8月	日本弁護士連合会、国は関東大震災下の朝鮮人中国人虐殺事件で国が関わった虐殺の被害者遺族に対し責任を認め謝罪し事件の真相を調査し原因を明らかにすべしとの勧告書(日弁連勧告書)を小泉首相に提出
2003年9月 14日	中国山地教育を支援する会『80周年記念・戒厳令と有事法制を考える』衆院予算委横山質問コピー収録
2003年9月	山田昭次『関東大震災時の朝鮮人虐殺—その国家責任と民衆責任』創史社
2003年9月	姜徳相『新版・関東大震災・虐殺の記憶』青丘文化社
2004年	山田昭次編『関東大震災朝鮮人虐殺関連新聞報道史料』1-5巻緑蔭書房
2004年9月	関東大震災80周年記念行事実行委員会『世界史としての関東大震災』日本経済評論社
2007年9月	今井清一『横浜の関東大震災』有隣堂
2008年9月	今井清一監修仁木ふみ子編『史料集 関東大震災下の中国人虐殺事件』明石書店
2012年12月	小林道彦ら編『内田康哉関係資料集成』全3巻柏書房 日記に9月2日正午戒厳令閣議後必要を感じ、12時45分頃裁可を得とある。